

ひろば

Vol.125 2013.8.6.発行
東京工芸大学同窓会

<http://www.t-kougei.gr.jp>
発行人：田沼 武能
〒164-8678
東京都中野区本町 2-9-5
TEL & FAX 03-5371-2732 (事務局)



同窓会長賞

奨学金受給者

このたびは、同窓会長賞・奨学金の受給おめでとうございます。

同窓会長賞は、平成15年に創設され、芸術学部4年次に在学している学生で、入学年次から3年次までに顕著な制作活動を実施し、将来も有望であると認められた学生に授与されるものです。

また、奨学金は、学力・人物ともに優れ、かつ、修学継続の意思が強固である学部生・芸術学研究生に対して学業奨励金として支給することを目的としています。



東京工芸大学同窓会 理事・評議員会開催

平成25年度 東京工芸大学同窓会理事・評議員会が平成25年6月27日(木)、アルカディア市ヶ谷(私学会館)に於いて開催され、各議案滞りなくすべて承認されました。

評議員会終了後の懇親会場に於いて、同窓会長賞授賞式と同窓会奨学金の授与式が行われました。



同窓会長賞授賞式

写真学科
小林 美加子

わたしを写真好きにしてくれた祖父、カメラをくれた父、応援してくれた母、切磋琢磨することのできる友、妥協を許さない先生方。多くの人に支えられて、同窓会長賞という、大変名誉な賞をいただくことができました。この場を借りてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

大きな大きな賞状は、今までのわたしの成果なのだ、と思うと胸がいっぱいになります。この賞をゴールにすることなく、今後もより良い作品を制作していきます。ありがとうございました。

映像学科 CM班
代表 村田 貴紀

我々映像学科CM班では、3年次に「第9回ACジャパンCM学生賞 グランプリ」を受賞する事ができました。そして今回この同窓会長賞を頂く事ができ、我々の活動を多くの卒業生の先輩方に知って頂けてとても嬉しいです。CM班では卒業生であり、CMプロデューサーの遠山健先生に講師としてご指導頂き、自分の映像の自主制作では、映像業界で働く先輩方からアドバイスを頂いたりして、先輩方には大変お世話になっています。その先輩方に恩返しができるよう、また、同窓会長賞の名に恥じぬように、より真摯に活動をしていこうと思います。これからも同窓会のみなさま、ご支援よろしく願いいたします。

デザイン学科 VC
三輪 一葉

このたびは東京工芸大学同窓会長賞をいただき、大変光栄に思います。こうした栄誉のある賞を頂けることは私の人生においても大変光栄なことであると身に染みて感じています。これまで私はひとつの分野に捉われる事無く、様々な表現をより高めていきたいという意志のもと、ただひたすらに前を向いて4年間制作活動に取り組んできました。今後も、自分を支えてくださる周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、試行錯誤しながら更に邁進していこうと思います。

インタラクティブメディア学科
浅野研究室 代表 菅野 夏生

この度は、同窓会長賞という名誉ある賞を頂くことが出来て大変嬉しく思います。また、私達浅野研究室のメンバーだけでなく、御指導頂いた浅野先生やお手伝い頂いた皆様、私達の活動に参加して下さった皆様に心より感謝致します。

私達はこの1年間インタラクティブアートを主体とした展示会やワークショップを各地で行ってきました。休む暇もなく準備と制作に追われ、全力で走り抜けた1年間となりました。

今回の受賞を機にインタラクティブアートをたくさんの人に体験してもらうべく研鑽を積み、新たな気持ちで卒業制作に取り組んでいこうと思います。

アニメーション学科
KIM SUNG YONG

この度は東京工芸大学同窓会長賞をいただき、本当にありがとうございました。生まれて初めて人前で、賞をいただきました。その喜びは今にも忘れません。

日本に留学して、親に迷惑かけるばかりだった私が、やっと、親に、胸張って自慢ができて、本当に嬉しく思います。

また、電話で喜んでくれる両親の声を聞き、胸がいっぱいでした。努力すれば必ず報われるという言葉を少しでも確信したと思いました。

まだまだ、足りない私ですが、私のために今も一生懸命働いている両親のためにも、私を応援してくれる先生たちや友たちのためにも、前を向いて一步一步、進みたいと思います。

マンガ学科
石橋 綾

この度、このような栄誉ある賞をいただき、感激の気持ちでいっぱいです。

励みになると同時に、今後もひとつひとつ結果を残さなければと決意を新たにす機会となりました。

私がこの賞をいただけたのは、マンガの道に進むことを応援してくれた家族や作品制作で行き詰った時にアドバイスをくださった先生方、刺激をくれた学友達、誰か一人欠けても今回の受賞はなかったと思います。

この場を借りて、作品を仕上げる力をくださった皆様にお礼を言いたいと思います。

これからも、賞に恥じないように、私の作品を観てくれた人が幸せになってくれるように、精いっぱい制作に励みたいと思います。ありがとうございました。応援して下さる方々の期待に応えられるような作品を今後生み出せるマンガ家になれるよう、これからも今以上に努力を惜しまず作品制作に望み、進歩し続けることを誓います。

ゲーム学科 制作チーム M3
代表 福田 裕紀

この度は、同窓会会長賞という、名誉ある賞を授与していただき、誠にありがとうございます。

私がM3で経験してきた作品制作は、とても濃密で、このチームでしか味わえない貴重な時間でした。作品制作を通して衝突し、協力し、苦悩することで、私含めメンバー全員がクリエイターとして、大きく成長できたと感じています。

そうした掛け替えのない時間の中で、生み出してきた作品が、世に認められ、評価されることは、今後の作品制作の励みになります。特に今回の同窓会会長賞受賞は、作品だけでなく、チームに対していただけた賞なので、本当に嬉しく思います。

学生として残された時間は、ほんの僅かとなってしまいました。大学生活の集大成とも言える卒業制作に力が入ります。限られた時間ですが、今までの経験を精一杯ぶつけた卒業作品に仕上げたいと思っています。

最後にもう一度、この栄えある賞をいただけたことを、心より感謝申し上げます。

「同窓生子女特別推薦入学募集」および「同窓生子女入学優遇制度」について

■平成 26 年度同窓生子女特別推薦入試について

本制度は、本学の歴史・教育方針・研究内容等、本学の良さや校風をよく理解されている同窓生の皆様から、ご子女を推薦していただく入試制度です。本学ならではの良さを伝え聞き、真剣に勉学に取り組む意思を持ったご子女を受験生としてご推薦いただくことを期待しております。

(1) 出願資格

次の①～④をすべて満たすこと

①本学同窓生の子女であること（芸術学部入試については孫を含む）

②本学への入学に特に適性があると同窓生本人が推薦する人

③本学を第一希望とし、合格の際は必ず入学する人

④各学部、下記入試の出願資格を満たす人

【芸術学部】 AO 入試Ⅰ期（A 日程・B 日程・C 日程）／ AO 入試Ⅱ期（A 日程・B 日程・C 日程）／
自己推薦入試に準ずる。

【工学部】 AO 入試Ⅰ期（A 日程・B 日程・C 日程）／ AO 入試Ⅱ期（A 日程）／公募制推薦入試に準ずる。

(2) 日程および選考方法

【芸術学部】 AO 入試Ⅰ期（A 日程・B 日程・C 日程）／ AO 入試Ⅱ期（A 日程・B 日程・C 日程）／
自己推薦入試に準ずる。

【工学部】 AO 入試Ⅰ期（A 日程・B 日程・C 日程）／ AO 入試Ⅱ期（A 日程）／公募制推薦入試に準ずる。

※試験日程については各学部学生募集要項をご覧ください。

(3) 募集学部・学科・人数

【芸術学部】 各学科 若干名

【工学部】 各学科 若干名

(4) 出願時提出書類

各学部各入試区分の所定の提出書類の他に、同窓生本人による推薦書（本学所定の用紙による）が必要です。

■同窓生子女等入学優遇制度について

同窓生および在学生の関係者を対象に、入学金相当額を免除いたします。

(1) 入学対象学部等

芸術学部・工学部・芸術学研究科・工学研究科

(2) 対象範囲

同窓生の ①子供 ②孫 ③兄弟姉妹 ④兄弟姉妹の子供 ⑤父母 ⑥父母の兄弟姉妹 ⑦父母の兄弟姉妹の子供 ⑧配偶者
⑨配偶者の兄弟姉妹 ⑩配偶者の兄弟姉妹の子供 ⑪配偶者の父母 ⑫配偶者の父母の兄弟姉妹 ⑬配偶者の父母の兄弟
姉妹の子供

在学生の ①父母 ②兄弟姉妹 ③父母の兄弟姉妹 ④従兄弟

■問い合わせ先

東京工芸大学入試センター 神奈川県厚木市飯山 1583 TEL：0120-12-5246

同窓会長賞授賞式



小林 美加子(写真学科)



三輪 一葉(デザイン学科VC)



石橋 綾(マンガ学科)



田沼会長



KIM SONG YONG
(アニメーション学科)



CM班(映像学科)
村田 貴紀、石黒 亜美、
井樋 健、KIM MING KYUNG、
正田 展之、鈴木 里望、
春山 了平、村山 大和、
森 美緒子、山本 耕平、
渡邊 柚果



浅野研究室(インタラクティブメディア学科)
菅野 夏生、磯部 好平、
竹内 彩華、田中 琴実、
野口 春奈、森 聡美



若尾学長



制作チームM3 (ゲーム学科)
福田 裕紀、熊澤 義大、藪原 弘喜、
一戸 幸恵、白梅 遥佳、長岡 泉、
堀 さくら、山田 千勢、湯山 由梨香

同窓会芸術学研究科奨学金授与式



山下 良子(大学院1年)



浅井 愛弓(大学院1年)



大島 宗久(大学院2年)



岩居理事長

同窓会奨学金授与式



田代 つかさ(3年)



佐久間 愛(3年)



佐藤 里奈(3年)



細江副会長



末廣 祥子(3年)



板村 友義(3年)

授業等により参加できなかった3年生の受給者2名には中野キャンパスで立川宏司専務理事により、また2年生の受給者7名には後日厚木キャンパスにて大沢登副会長により授与しました。



田村専務理事

卒業祝賀会



平成25年3月26日の学位授与式に続いて、同じ会場の中野サンプラザ13階（東京・中野駅北口）コスモルームおよびスカイルームにて、同窓会と後援会共催の卒業祝賀会が開催されました。



加藤真弓さん（53期）が第59回全国写真展覧会フォトコンテストで内閣総理大臣賞受賞を受賞！

写真応用科を卒業された加藤真弓さん（栃木県支部 副支部長 宇都宮・すずき写真館代表）が、JPC 日本写真文化協会 第59回全国写真展覧会の全国展フォトコンテストにおきまして内閣総理大臣賞を受賞されました。

審査員 / 大石直臣氏 田沼武能氏 松本徳彦氏 テラウチマサト氏 米美知子氏 荻島孝之氏。

作品は「伝統を受け継ぐー檜枝岐歌舞伎」福島県南会津郡檜枝岐村（ひのえまたむら）の農村歌舞伎の組写真です。表彰式は平成25年6月20日 東京都美術館にて行われました。

■加藤さんコメント

大変嬉しいですが気持ちを引き締めてこれからもきちんとした写真撮りたいと思います。



■作品展示期間 会場

6月20日～6月27日	東京上野 東京都美術館
7月12日～7月17日	富士フィルムフォトサロン札幌
7月25日～8月6日	富士フィルムフォトサロン仙台
8月15日～8月21日	四谷 ポートレートギャラリー
8月30日～9月5日	富士フィルムフォトサロン名古屋
9月20日～9月26日	富士フィルムフォトサロン大阪
10月4日～10月10日	富士フィルムフォトサロン福岡（予定）

■ JPC 日本写真文化協会のホームページ 第59回全国写真展覧会 入賞 入選作品

http://www.sha-bunkyo.or.jp/gallery/zenkoku59_1.html

■取材記事

<http://www.b-edge.net/>

■過去の写真展

●キャノン キヤノンギャラリー 加藤真弓写真展 日光 ～香りの情景～

<http://cweb.canon.jp/gallery/archive/kato-nikko/index.html>

●オリンパスプラザ東京 京都・ギャラリー古都 加藤真弓 写真展「日光 風の香り…」

http://olympus-imaging.jp/event_campaign/event/photo_exhibition/past_photo_exhibition/100819_kato/



（註：広報部）

新会員名簿 (627名)

北海道	
大倉 康平	映像
藤谷 秀法	映像
山田翔太郎	映像
梅田美佳子	デザインVC
遠藤 大騎	デザインVC
成田 祐夏	デザインVC
宮田 茉代	デザインVC
福井緒理恵	M A
安藤 栄美	アニメANM
水上 貴史	アニメANM
青森県	
梶 大輔	デザインHP
浜田 美津	アニメANM
森内 睦	アニメANM
岩手県	
木村 聡純	デザインVC
古川あやか	デザインVC
山田 裕介	アニメGAM
小平あずみ	マンガ
秋田県	
高橋 真伸	写真
米屋帆南美	デザインHP
佐々木藍菜	M A
山本 夏紀	アニメANM
俵谷 望	マンガ
山形県	
中西遼太郎	マンガ
宮城県	
羽根 慧	写真
菅泉亜沙子	写真
白川 栄明	映像
笠原 広平	デザインHP
星 那実	MA
土屋隆之介	MA
阿部 茜	アニメANM
米谷 聡美	アニメANM
森 秀一	アニメANM
赤井澤美香	マンガ
伊澤 文子	マンガ
菊地 優果	マンガ
畠 広行	マンガ
福島県	
塚原健太郎	映像
松本 伸子	映像
大関 治世	デザインVC
鈴木 雄太	デザインVC
田中 美華	デザインVC
本田真利奈	デザインVC
緑川 彩乃	デザインVC
菅野 美帆	アニメANM
高橋 由衣	アニメANM
加澤 有香	マンガ
鈴木 杏奈	マンガ
蔵田真梨乃	大学院
新潟県	
竹内千華子	写真
田村悠里子	写真
宮崎 純一	写真
有田 梓子	デザインVC
岡村 友里	デザインVC
木下 由子	デザインVC
坂田 朱理	デザインVC
池田 開	デザインHP
外山沙英子	M A
中山 裕貴	M A
金子 美郷	アニメANM

山田 瑠恵	アニメANM
高橋 昌伯	アニメGAM
長野県	
篠田 優	写真
今村沙夕紀	映像
武田 和太	映像
若麻 精 果	映像
清水 菜美	デザインVC
玉井 宏枝	デザインVC
西村 光宇	デザインVC
初崎 舞	デザインVC
甘利 直哉	デザインHP
佐藤 大輝	デザインHP
高畑 早希	M A
小瀬 千鶴	アニメANM
中村友里那	アニメANM
馬淵 馨子	アニメGAM
牧野 聖月	マンガ
百瀬 彩	マンガ
東京都	
秋田 香	写真
秋月昭太郎	写真
五十嵐里奈	写真
宇佐美友梨	写真
小川 洸	写真
加治屋圭斗	写真
勝亦 真歩	写真
佐藤 俊英	写真
信太花菜子	写真
白濱 晴香	写真
中里 楓	写真
貫井 由佳	写真
野上 皆実	写真
羽田 優子	写真
平林 佳恋	写真
藤尾 健二	写真
BAE JAHYUN	写真
増田 遼	写真
三浦陽和子	写真
三善 千裕	写真
山田健太郎	写真
CHEN CHEN	写真
樋口 伊裕	写真
伊藤 吉希	映像
新井 望美	映像
石黒 昭彦	映像
今塚 諒	映像
岩崎 真也	映像
太田 美希	映像
小川 朋美	映像
鍛冶 成美	映像
川村 俊彰	映像
岸野 功	映像
河野 将太	映像
桜井 謙太	映像
佐藤美香理	映像
田中 瑛子	映像
富岡 隆大	映像
中村 太郎	映像
橋本 沙織	映像
宮本 幸太	映像
森 聖弥	映像
森田 浩平	映像
米倉 玲	映像
近藤 祥太	映像
藤村 雅月	映像
山崎 瑛美	映像

北角宗太郎	デザインVC
飯島みやび	デザインVC
WOO JEONG-JUN	デザインVC
内田 喜紀	デザインVC
小原 木 俊	デザインVC
上村 峻子	デザインVC
KIM HYUN-BEE	デザインVC
楠野 文香	デザインVC
黒田 愛里	デザインVC
KOH ACRA THEOD	デザインVC
小坂 遥佳	デザインVC
輿石 航平	デザインVC
古原 静河	デザインVC
作岡 響	デザインVC
佐々木慧理	デザインVC
清水 マナ	デザインVC
長谷 圭佑	デザインVC
野上 佳純	デザインVC
濱崎 志乃	デザインVC
原島 俊枝	デザインVC
藤山 晴加	デザインVC
星谷 健太	デザインVC
MOLROY PATRICK	デザインVC
松崎 俊末	デザインVC
三浦 夢雅	デザインVC
三上 真紀	デザインVC
三上 里菜	デザインVC
山崎 誠洋	デザインVC
山科 咲	デザインVC
WANG GENG	デザインHP
斎藤 勘平	デザインHP
高橋 舞	デザインHP
馬場 圭太	デザインHP
藤田 智香	デザインHP
LAU SZECHUN VICTOR	デザインHP
HSU CHINUNG	デザインHP
鎮西 美帆	M A
大房 伊織	M A
揚原 沙紀	M A
浅野 大地	M A
飯塚 世奈	M A
石橋 尚	M A
井出航之介	M A
上地 南	M A
加藤 祐介	M A
木村 環	M A
越 絵里奈	M A
小島 佳奈	M A
小巻 綾香	M A
今野 誠也	M A
高浪 圭太	M A
田辺 玄	M A
濱田優美恵	M A
伏見 七海	M A
藤村 海仁	M A
牧野 梨	M A
三和田裕梨	M A
山崎 遥	M A
我妻 恵美	M A
後藤 光太	アニメANM
大平 駿	アニメANM
金田千夏子	アニメANM
香田 英樹	アニメANM
浅井 愛弓	アニメANM
麻生 亜弥	アニメANM
飯田美紗樹	アニメANM
伊藤ちひろ	アニメANM

及川 翔平	アニメANM
奥西 沙織	アニメANM
金井萌菜美	アニメANM
小室 有土	アニメANM
佐藤 愛美	アニメANM
柴野香奈恵	アニメANM
辻 弘記	アニメANM
戸田 寛明	アニメANM
山星 尚加	アニメANM
LI XIN	アニメANM
阿部 祐斗	アニメGAM
内川 彩	アニメGAM
内川 滯	アニメGAM
片山のぞみ	アニメGAM
加藤 佑哉	アニメGAM
川野 博栄	アニメGAM
工藤 智史	アニメGAM
蔵田 晋作	アニメGAM
渋谷 正美	アニメGAM
下川 雄大	アニメGAM
常木 智世	アニメGAM
東 優也	アニメGAM
福島 直希	アニメGAM
吉山 弘毅	アニメGAM
市川 貴晃	アニメGAM
高見 栄世	アニメGAM
大森 美奈	マンガ
亀井 千里	マンガ
有田 舞	マンガ
岡田こよみ	マンガ
折原 千春	マンガ
櫻井 柚季	マンガ
佐々木秋枝	マンガ
伊藤有希子	マンガ
澤佐侑香理	マンガ
柴田 花織	マンガ
ZHUANG LIANHUA	マンガ
平良 勝群	マンガ
田頭はる香	マンガ
田久保昌道	マンガ
常川 将己	マンガ
野々村友輝	マンガ
平川友果梨	マンガ
古屋 光浩	マンガ
猿野 康弘	大学院
松尾 昌子	大学院
大関 直樹	大学院
渡邊 裕樹	大学院
林 祥子	大学院
神奈川県	
青松 美里	写真
佐藤沙里花	写真
佐藤 伸樹	写真
志村 麻祐	写真
荘司由佳子	写真
田口 龍一	写真
田崎 恭平	写真
長谷川 唯	写真
平田 正和	写真
藤田 史郎	写真
藤村もなみ	写真
布施 沙紀	写真
前田 梨花	写真
丸井 優花	写真
吉野 由花	写真
杉山麻理恵	写真
大倉 高典	写真

天利英里子	映像
榎本 春子	映像
折原 秀	映像
草柳 正太	映像
凌 悠二	映像
篠原 悟	映像
菅 佐恵子	映像
鈴木のぞみ	映像
添田 隆弘	映像
萩原稀未佳	映像
福山 貴哉	映像
丸山 健太	映像
水口 純	映像
村瀬 綾韻	映像
安田 美鈴	映像
山室 剛士	映像
渡邊 瞬	映像
杉友 一樹	映像
松原 敬輔	映像
市川 真実	デザインVC
榎本菜々江	デザインVC
大島 春奈	デザインVC
岡 果林	デザインVC
岡本 紗季	デザインVC
小柏 菜々	デザインVC
萱沼 祥乃	デザインVC
武石 梧美	デザインVC
田中 碧	デザインVC
田村麻衣子	デザインVC
豊田 舜	デザインVC
長山 早紀	デザインVC
西田 千幸	デザインVC
浜田 彩花	デザインVC
原島 綾乃	デザインVC
町田 佳太	デザインVC
町田 清華	デザインVC
溝口由香季	デザインVC
三井 沙織	デザインVC
村上果緒梨	デザインVC
村田さやか	デザインVC
山口真里奈	デザインVC
遊亀 恵里	デザインVC
渡辺知絵子	デザインVC
鈴木 愛	デザインVC
川上 大貴	デザインVC
永澤 昂	デザインVC
黒川 拓也	デザインHP
今村 愛美	デザインHP
勝田 真生	デザインHP
佐野 文香	デザインHP
高桑真理子	デザインHP
角田 瑛未	デザインHP
藤井 郁子	デザインHP
藤井 智也	デザインHP
松浦帆夏美	デザインHP
吉松 大輝	デザインHP
TUNG WEI	デザインHP
遠峰 慧	M A
上野菜美子	M A
秋山 美生	M A
池田亜沙子	M A
岩淵 翔太	M A
梅田 愛	M A
大串 優弥	M A
荻山 優紀	M A
落合 真紀	M A
柏原 寛輝	M A

河田 泰良	M A
北野 佑弥	M A
小山 佳太	M A
郷原 義弘	M A
塩津 早織	M A
篠崎 琴江	M A
杉山 励	M A
杉田 千裕	M A
豊田 愛	M A
西田かおり	M A
福田 菜緒	M A
藤原 久実	M A
保坂 真菜	M A
堀内さや乃	M A
茂田 佑香	M A
森塚 大介	M A
鴨木 廉	M A
藤原 将晃	M A
林 晶子	アニメANM
木村 朋生	アニメANM
木村 未佑	アニメANM
小口 麗奈	アニメANM
佐藤 千尋	アニメANM
須藤万里絵	アニメANM
徳田 優子	アニメANM
李 敬悟	アニメANM
今泉 朋美	アニメANM
上條 舞子	アニメANM
寒河江舞夢	アニメANM
秋元 香	アニメGAM
伊藤 翔悟	アニメGAM
大井 裕史	アニメGAM
大根菜那美	アニメGAM
長田有梨佳	アニメGAM
佐藤 裕介	アニメGAM
佐藤 雄太	アニメGAM
澤 信良	アニメGAM
新堀 大	アニメGAM
鈴木沙恵子	アニメGAM
野元 雄太	アニメGAM
FRAPASKAH EMANUELPUTRA	アニメGAM
山口 龍馬	アニメGAM
米山 千春	アニメGAM
中村 友哉	アニメGAM
召田優紀子	アニメGAM
石山 陽	マンガ
梅本 亜紀	マンガ
北田 侑希	マンガ
柴 晶子	マンガ
佐藤 右	マンガ
下村美智世	マンガ
白沢 遥	マンガ
杉田理紗子	マンガ
立松麻衣子	マンガ
田中 絢奈	マンガ
田邊 結	マンガ
平田 郁実	マンガ
三瓶はるか	マンガ
LIN ZENXUN	マンガ
吉澤真由佳	マンガ
桜井 雅彦	大学院
石井 真奈	大学院
東倉 圭孝	大学院
宮崎 史子	大学院
村上 真悠	大学院
千葉県	
齋田 邦秋	写真

清水 実穂	写真
田川 実佳	写真
中川原和菜	写真
村上 亜希	写真
森田 千尋	写真
鈴木 森	写真
波多野有香	写真
佐藤 裕太	写真
有路由利恵	映像
江頭沙由里	映像
菊池 綾那	映像
木嶋 梨沙	映像
社本 琢哉	映像
森 慶太	映像
大深紗緒里	デザインVC
喜田川千瑛	デザインVC
氣仙 幸奈	デザインVC
鈴木 悠太	デザインVC
田中 歩	デザインVC
疋田 拓朗	デザインVC
山崎亜也香	デザインVC
中村 隆志	デザインHP
駒口 翔平	M A
稲田 美咲	M A
川瀬麻紀子	M A
佐々木雄輝	M A
森本 早紀	アニメANM
門脇 郁弥	アニメGAM
丸山 豊	アニメGAM
中野 一平	マンガ
龍水 貴史	マンガ
和田 香里	マンガ
伊澤絵里奈	大学院
埼玉県	
高橋 祐介	写真
清水 北斗	写真
田村 翔	写真
佐々木さゆり	映像
塩出絵里子	映像
鈴木 貴也	映像
富岡 佑介	映像
牧村 奈美	映像
三野あやか	映像
LEE SEUNG WON	映像
佐々木嘉子	映像
吉長 広信	デザインVC
蝦名なつき	デザインVC
木村 真理	デザインVC
栗原 将平	デザインVC
小高早紀子	デザインVC
坂口 正午	デザインVC
高根 陽介	デザインVC
松村 昂	デザインVC
三家本啓生	デザインVC
桜井 晴香	デザインHP
高橋 学	デザインHP
金子 明史	デザインHP
小川 友菜	M A
河岡 伸吾	M A
鬼頭 宏彰	M A
関口 佳苗	M A
宮崎貴美子	M A
森田 夏生	M A
稲垣 吉人	M A
中島 慧	アニメANM
川崎 弘二	アニメANM
黒河 歩	アニメANM

中山 恵里	アニメANM
松田 朋子	アニメANM
本橋 奈々	アニメANM
小笹綾由美	アニメGAM
春日 彩歌	アニメGAM
森尻 翔太	アニメGAM
鈴木 和史	アニメGAM
服部 智幸	アニメGAM
朝 のりこ	マンガ
竹本 幸弘	マンガ
永杉 将大	マンガ
森本 晴香	大学院
茨城県	
木村 葉	写真
山中 亜希	写真
横瀬 瑛理	写真
中村 卓弘	映像
高橋 謙人	映像
赤津 佑紀	デザインVC
阿部 純也	デザインVC
上原 麻未	デザインVC
杉田 祥子	デザインVC
若杉 智也	デザインVC
高橋 佑佳	デザインHP
小野瀬真紀	M A
佐伯 千紘	M A
菅谷 美咲	M A
高橋 拓也	M A
児玉 萌	アニメANM
細谷 広樹	アニメANM
増田ゆりか	アニメANM
松井 一訓	アニメANM
大矢穂乃花	マンガ
栃木県	
茅野 陽子	映像
長谷川徳美	デザインVC
守山 翔太	デザインVC
養輪 愛子	M A
田村 磨美	アニメANM
杉本麻理子	アニメANM
角田 百合	アニメGAM
奥村 勇史	アニメGAM
柴田 満帆	マンガ
森田 志穂	大学院
群馬県	
小林 大樹	写真
須田 成美	写真
丹下 浩輔	写真
BAE JOON JIK	写真
永井 茜	映像
青柳 龍佳	デザインHP
下城 貴	デザインHP
宮崎 翔	デザインHP
高橋悠里恵	M A
石井 里奈	アニメANM
坂田 愛子	アニメANM
島田 沙知	アニメANM
丹羽麻里絵	アニメANM
斎藤 利菜	マンガ
石河 祐香	マンガ
山梨県	
小林 里冴	写真
星野 直嗣	映像
小田切健悟	デザインVC
安藤 萌香	デザインVC
西山 舞	デザインVC
青木 峻	デザインHP

田中 志歩	MA
中村 祐太	MA
野沢みなみ	MA
窪田 大介	アニメGAM
瀧井 圭一	アニメGAM
天野 寛太	マンガ
村松 郁香	マンガ
静岡県	
金光 菜央	写真
佐藤 亮	写真
芹澤 俊哉	映像
松澤 佑樹	映像
三浦 佑太	映像
山梨 貴大	映像
渡邊 恵未	映像
渡邊 哲也	映像
上野 桃子	デザインVC
鈴木 健史	デザインVC
佐藤 美咲	デザインHP
田中 東	デザインHP
福田 悠	デザインHP
渡邊 咲	デザインHP
川嶋 公揮	M A
関 和征	M A
中村 紗貴	M A
名倉 亜美	アニメANM
渡邊 文香	アニメANM
坂野 太河	アニメANM
石田 雅也	アニメANM
安達 良	アニメGAM
横山 栄和	アニメGAM
大石 勇輝	アニメGAM
大杉 侑子	マンガ
惟村まりも	マンガ
山田枝里香	マンガ
遠藤 綾香	大学院
岐阜県	
関谷 真由	写真
松岡 真吾	映像
仙石 悠	アニメGAM
原 由布	アニメGAM
愛知県	
旭 里奈	写真
宮地 薫	写真
森田 大貴	写真
近藤 大貴	写真
河村悠太郎	映像
浅井 剛志	M A
平川 侑樹	アニメANM
山口 留以	アニメANM
小田 智仁	マンガ
御子柴琢己	大学院
廣田千祐貴	大学院
三重県	
中野 彰大	映像
京都府	
山本 陽大	写真
古座谷 亮	アニメGAM
本部 伶菜	マンガ
滋賀県	
奥野 浩史	映像
大阪府	
上野 杏	写真
三浦 新奈	アニメANM
兵庫県	
倉本 香織	デザインVC
改野 瑞紀	アニメANM

田中藤太郎	大学院
福井県	
田谷 駿人	アニメANM
石川県	
寺尾 允裕	写真
岡山県	
岡本 恵理	写真
齊藤 洋介	写真
宮野 泰樹	映像
白髪 浩美	アニメANM
島根県	
山本 晶子	デザインVC
山口県	
田中美紗紀	映像
竹下 真帆	M A
広島県	
田中 宏樹	映像
山田香菜子	映像
正路 大祐	デザインVC
姫野 雄志	アニメGAM
香川県	
大山 慎司	アニメGAM
徳島県	
大住 祥代	映像
大田 裕	アニメANM
愛媛県	
和泉 達也	映像
阿部 至	デザインVC
高知県	
神崎 智弘	映像
堅田 敦子	デザインHP
福岡県	
川崎 紋	写真
後藤 北斗	映像
阿部 将也	デザインHP
糸永 昇平	デザインHP
柴田 進介	アニメGAM
藤原明日翔	マンガ
松浪 宏平	マンガ
佐賀県	
芳野万喜子	アニメANM
長崎県	
吉井 瑞木	マンガ
熊本県	
山下 良子	写真
荒瀬 佳祐	映像
古嶋 恵美	アニメANM
米村 俊彦	アニメANM
宮崎県	
宮脇 由里英	映像
赤木 彩華	M A
鹿児島県	
吉峯 健之助	アニメGAM
沖縄県	
花城 侑宣	写真
福地 由希	写真
LE BARS JULIEN	大学院
韓国	
CHOI YEUNME	写真
LEE JUNG-HWA	映像
KIM SHINAH	映像
HA YOUNG BIN	デザインHP
JI CHENGXI	大学院



関西支部恒例の支部総会開催される

平成25年6月29日(土)、関西支部恒例の総会を大阪長堀橋にあります「アークホテル」にて開催し近畿各地から同窓生が参加しました。

大学より、東京工芸大学芸術学部写真学科 田村 寛名誉教授また、大学同窓会から42期立川宏司専務理事のご出席を頂きました。

38期滝口氏の司会進行で、まず亡くなられました、25期村田浩氏、29期山口晃正氏、34期西本 洋氏に黙祷を捧げ、各役員、各地区の活動報告、会計報告、予算案などが審議されました。

来賓講演にて、田村 寛名誉教授より「写真作品などの知的財産」のお話を頂き、また立川専務理事より同窓会事務局の近況などのお話を頂きました。

記念撮影の後、懇親会に移り工-21期原氏の司会、29期山口譲一氏の乾杯に始まり、時間の経つのも忘れ現役に戻ったように話も弾み大いに盛り上がり、芸-1期服部篤史氏の中締めで来年の再会を約して散会となりました。



東京写真大学山岳部OB会



1950年（昭和25年）に創設された東京写真大学山岳部は、2000年に創部50周年を迎え、140ページにも及ぶ上製本の立派な年史を発行されました。山岳部OB会は現在も年に1～2回の集まりを続けているそうです。今年4月には中野キャンパスでOB会総会を開催され14名のOBが参加されました。OB会活動の詳細については本号10ページに顧問である中野慶一氏により解説がありますのでご覧ください。



平成25年度写大山岳部OB会・定期総会
東京工芸大学中野校舎・情報館3F
2013.4.20



継続は力なり

東京写真大学山岳部 OB 会
顧問 中野 慶一 (27 期)

平成 25 年 4 月 20 日 (土) 東京工芸大学芸術情報館にて 25 年度年次総会を開催しました。ここ 20 年ほど大学の中野校舎をお借りして総会を開いています。

「継続は力なり」と言いますが、1950 年 (昭和 25 年) に山岳部が創設以来 2000 年には大々的に 50 周年記念式典並びに上製本の年史「山岳部 50 年の足跡」を刊行しました。

役員の方々の並々ならぬ努力もあり、毎年新年会、定期総会、年次山行、ハイポゴルフ大会、OB 会会報「はいぼ〜」を発行しています。(2013 年新春号は A4・4 色 22 ページ)、発行回数は 24 号になります。年次山行を撮影し、「平成 24 年度記録 DVD」も作成しました。尚、1995 年 OB 会メンバー 6 名 (52 歳〜58 歳の働き盛り) がヒマラヤトレッキング中に雪崩遭難したパンガ、2007 年遭難 13 回忌にあたりヒマラヤでの現地追悼祭を執り行いました。細部については「ひろば 2008 年 109 号」に掲載済みです。又、参加した OB 10 名の動向や、追悼祭の情景をつぶさに撮影、遭難前日大雪に阻まれ登頂できなかったゴキョピークにも 2 名が登頂、先になり後になって撮影した膨大な映像を帰国後編集・音入れ、さすがプロのカメラマン素晴らしいドキュメント映像「パンガへの道」写大山岳部 OB 会が出来上がりました。撮影者 近藤稔 (50 期)

現在 OB 会会員は 27 期〜58 期の 80 名、年の割には気力・体力があっても 60 代から 80 代で新入会員が全くいないので年々高齢化が進み、又地方会員もおり OB 会行事に参加できるのは 20 名前後です。

2015 年 あと 2 年で 65 周年、同窓会の次に継続・行動

していると思いますが、現役時代は各業界で活躍したメンバーも年々減少し、少しは若返りをと二年前役員を改選しました。新会長には猪野一夫 (30 期) 副会長中島雄二 (31 期) 事務局長にはぐっと若返って 50 期の近藤稔が着任、会報「はいぼ〜」の政策担当は 48 期の柳沢明雄が留任しました。

24 年度の行事は、定期総会 (中野校舎)、春は八ヶ岳山麓山行と 19 回ゴルフハイポ会、尚宿泊はエクシブ蓼科でディナーはフランス料理のフルコース、参加者は大満足でした。夏は富士吉田の火祭り参加と自炊宿泊のガーデンパーティー 17 名が参加大いに盛り上がりました。秋の山行は晩秋の谷川岳ハイキング、大型レンタカーで直接一の倉沢合いまで乗り付け、雨の中落葉の絨毯を踏みしめながら旧道のハイキング、数十年前の谷川岳合宿に思いを寄せて芝倉沢を往復、帰路は湯檜曾温泉で疲れを癒す。

11 月末にはアメリカ在住の辻野三郎丸 (38 期) の発案で蓼科カナディアンファームに合宿、勿論辻野三郎丸夫婦もアメリカから駆け付ける。前から利用していたマイクロバスをチャーター、途中景勝地を観光しながら現地に到着。夕食は本格ケベック料理のフルコース。翌日快晴に恵まれ車山の小登山、15 名大満足の合宿でした。今年の新年会は亀戸七福神巡りの後、大根割烹の「升本」で賑やかに執り行う。

尚 25 年度も従来どおり役員会・例会は毎月第 2 水曜日 16 時より新宿で執り行っています。良い企画を期待しています。

OB 会員の殆どが、先細りのなか今までの絆を大切に継続することを願っているところです。

事務局のご案内

〒164-8678 東京都中野区本町 2-4-7
東京工芸大学・芸術情報館 3 階 同窓会室内
東京工芸大学同窓会事務局
新電話・FAX 番号 03-5371-2732
E-Mail dousokai@t-kougei.gr.jp (受信専用)

*開室スケジュール

開室時間	月	火	水	木	金	土	日
10:00~16:00	OPEN	休	OPEN	休	OPEN	休	休

(尚、8 月一杯と年末年始、並びにゴールデンウィークは、お休みとさせていただきます)

*主たる事務局対応者

畑 鉄彦 (41 期)、立川 宏司 (42 期)、木村政夫 (38 期)、糸賀 成永 (56 期)

お詫び

前号 (ひろば 124 号) 14 ページの「43 期会」記事中の同期会写真のアドレスに誤りがありました。お詫びして訂正致します。正しくは、以下の通りです。

アドレス

<http://00.ips.fdinet.fujifilm.co.jp/9992718443/shadai43>

パスワード

43dokikai (すべて英数半角文字です)

第4回 東京工芸大学ホームカミングデーを開催いたします。

大学の近況に触れ、当時の学友や恩師との再会・交流・親睦を深めていただくことを目的として、第3回東京工芸大学ホームカミングデーを、平成25年10月27日(日)に中野キャンパスにて開催いたします。

詳細は同封のホームカミングデー開催のお知らせをご覧ください。当日は、ご卒業25周年・50周年の方々には日頃からの社会貢献により本学の名誉を高めていただいていることに謝意を表し、大学から顕彰と記念品を贈呈いたします。

多くの卒業生の方々のご参加を心よりお待ちしております。

東京工芸大学学長 若尾真一郎

ご卒業25周年

昭和62年度(63年3月卒業)

(短期大学部63期生)

ご卒業50周年

昭和37年度(38年3月卒業)

(短期大学部38期生)

訃報 (敬称略)

南谷二郎(第18期・写真芸術科卒)
浅野隆(第21期・写真化学工業科卒)
金子晴雄(第27期・写真技術科卒)
深澤通則(第30期・技術科卒)
佐藤文一(第34期・写真技術科卒)
今政(上田)和江(第35期・写真技術科卒)
関満雄(第37期・写真工業科卒)
杉田陽造(第40期・写真技術科卒)
藤井忠義(第40期・写真工業科卒)
佐川能智(第60期・画像技術科卒)
佐々木隆司(第61期・写真応用科卒)

同窓会予告

◆42期 印刷科

42期印刷科卒業の同期会は、毎年10月～11月の間に15人前後の参加者で開催しております。今年も東京都新宿区の神楽坂で土曜日の開催を計画しています。日時が決まり次第、ご報告いたします。

幹事：落合 高雄 携帯☎090-3084-7950

◆48期・49期卒 商業写真部 合同同期会

卒業後約40年、大方の還暦を祝して同窓会を開きたいと思えます。日程は今年末12月上旬、会場は未決定です。この期の部員に限らずつながりのある方の参加も歓迎いたします。**【発起人】**中島誠二(48期) 加藤典子(48期) 西山奈々子(49期) 石橋ひろこ(49期) 板垣雅春(49期)

●参加希望の方は10月までに下記宛ご連絡ください。

板垣雅春(技術科49期)

e-mail supply_station@yahoo.co.jp

件名の頭を【同窓会】としてください。

編集後記

同窓生のみなさまはじめまして、芸術学部13期(85期)卒業の柴田さやかです。

写真学科を卒業後、写大ギャラリーに勤務しており、ご縁あって諸先輩方とともに、ひろば制作に携わることになりました。どうぞよろしく願い申し上げます。

本校はここ数年で、新校舎竣工や短大卒の先生方の退職など、私の在学中と比べても随分と様子の変わりましたが、本誌制作の編集会議に向かおうというまさに先ほど、本館と情報館の間で数年ぶりに遊びにきた同級生と偶然再会いたしました、はなれていても変わらず母校と親しまれることが嬉しく思います。

ここで少し、写大ギャラリーの芳名帳の中からちょっと

したエピソードをご紹介します。毎年初春に開催しております土門拳の写真展開催中の芳名帳です「久しぶりに立ち寄りました。芳名帳を見ていたら10年前に同じ写真クラブだった仲間の名前がありました、今では年賀状のやりとりも途絶えてしまいましたが、変わらず写真をやっているようで嬉しくなりました。久しぶりに連絡してみようと思えます。」とのこと。写真や本校が、写大ギャラリーが人と人とを繋ぐきっかけになったことが、心から喜ばしいコメントでした。

秋の写大ギャラリーもフォックスタルボット賞、コレクション展など予定しております、みなさまのご来場を心からお待ちしております。



POINT LANDSCAPE
JUN ASHIYA

芦谷 淳 写真展
2013年7月31日(水)～8月12日(月)
10:30～18:30(最終日16:00終了)
フォトイマジネーションスペースペンタックスフォーラム
ギャラリー1&2/水曜定休/入場無料
8月3日(土)・4日(日)は新宿センタービル休館日のため臨時休業



POINT LANDSCAPE

POINT LANDSCAPE

2013年7月31日(水)～8月12日(月)
フォトイマジネーションスペース
PENTAX FORUM
新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル
MB ペンタックススクエア内
芦谷 淳 (67期)



本城直季 新作展「p」
2013.07.25(木) - 09.17(火)

■本城直季 新作展「p」
2013年7月25日(木)
～9月17日(火)
AMERICA-BASHI GALLERY
渋谷区恵比寿南1-22-3

■グループ展
StairAUG. photographics
exhibition 2013
2013年7月13日(土)
～8月8日(木)
B GALLERY
(新宿/BEAMS JAPAN 6F)
本城 直季 (77期)

KAZUYOSHI USUI EXHIBITION SHOWA88



JUN 15 SAT - AUG 8 THU, 2013 SHADAI GALLERY

SHOWA88

2013年6月15日(土)～8月8日(木)
写大ギャラリー
(東京工芸大学・中野キャンパス内)
中野区本町2-4-7 芸術情報館2F
薄井 一議 (73期)



細江英公・細江賢治「巡る時代に親子展」

2013年6月4日(火)～16日(日)
ルーニィ・247フォトグラフィー

新宿区四谷4-11 みすずビル1F

細江 英公 (29期)・細江 賢治 (29期)



細江英公・細江賢治「巡る時代に親子展」

2013年6月4日(火)～16日(日)
ルーニィ・247フォトグラフィー
新宿区四谷4-11 みすずビル1F
細江 英公 (29期)・細江 賢治 (29期)



小林紀晴写真展 山人の記憶

小林紀晴写真展 山人の記憶
2013年7月6日(土)
～9月16日(祝)
八ヶ岳美術館
長野県諏訪郡原村17217-1611
小林 紀晴 (63期)

東京散策 上田耕一郎写真展

2013.5.3./5.9. 10:00-19:00 期日12:00-最終日17:00閉場
期間中昼休-入場無料 会場17フレームマン.ギンザ.サロン



東京散策

2013年5月3日～5月16日
フレームマン.ギンザ.サロン
中央区銀座5-1 銀座ファイブ2F
上田耕一郎 (75期)



第22回 林忠彦賞 受賞記念写真展

遠くから来た舟
小林 紀晴

第22回 林忠彦賞 受賞記念写真展

遠くから来た舟

- 2013年4月19日～25日
東京展 富士フィルムフォトサロン
- 2013年5月17日～26日
周南展 周南市美術博物館
- 2013年11月27日～12月12日
東川展 東川町文化ギャラリー
北海道上川郡東川町東町1-19-8

小林 紀晴 (63期)

Eimall ist Keimall - my world
http://www.eimall.jp/



■喜多村みか写真展

2013年3月20日
(水)～31日(日)
T H E R M E
GALLERY 目黒区
八雲1-8-4

■喜多村みか写真展 Eimall ist Keimall (仮)

2013年9月3日(火)～23日(月)
11:00～23:00(無休)
場所: prinz (京都府京都市左京区田中高原町5)
喜多村 みか (80期)

キヤノンギャラリー S 10周年記念展
時代に応えた写真家たち
THROUGH THE EYES OF TIME

Canon



田沼武能写真展

シルクロード 心の旅
2013年4月24日(日)～5月27日(月) キヤノンギャラリー S
開場時間: 10時～17時30分 休場: 11月1日(祝)/入場無料

戦後を生きた子どもたち
2013年4月25日(日)～5月8日(月) キヤノンギャラリー-銀座
開場時間: 10時30分～18時30分(11月1日祝) 休場: 11月1日(祝)/入場無料



10
キヤノンギャラリー S
10周年記念展

キヤノンギャラリー S 10周年記念展

時代に応えた写真家たち

田沼武能 写真展

2013年4月24日(水)
～5月27日(月)

- シルクロード 心の旅
キヤノンギャラリー S
- 戦後を生きた子どもたち
キヤノンギャラリー-銀座
田沼 武能 (24期)



上田 耕一郎

ベレニス・アボット

肖像 視線の行方



エドワード・ウェストン

本村伊兵衛

写大ギャラリー・コレクションより

肖像 視線の行方

2013年4月15日(月)～6月9日(日)

写大ギャラリー

(東京工芸大学・中野キャンパス内)
中野区本町2-4-7 芸術情報館2F

その他の写真展情報

- 4月～6月 本城 直季 四日市で個展
(http://www.city.yokkaichi.mie.jp/museum/honjyou_naoki/honjo2.html)
- 6月 渡辺 一城 B Gallery で個展、出版
(<http://www.beams.co.jp/news/detail/1823>)
- 7月
StairAUG. photographics exhibition 2013
B Gallery でグループ展開催、参加者のいずれも卒業生
(<http://www.stairaug.com/top/top.shtml>)
- 8月 在校生の展示
(<http://imaonline.jp/ud/exhibition/51df83a01e2ffa08c8000001>)

東京工芸大学同窓会

執行役員・理事・支部長

任期 平成25年5月～平成27年4月まで

名誉会長	若尾真一郎 (学長)			
名誉顧問	奥沢 和夫 (22期)			
顧問	仁科 義男 (27期)	堀内 陽二 (32期)		

会長	田沼 武能 (24期)			
副会長	奥田 昇 (28期)	細江 英公 (29期)	大沢 登 (30期)	
理事長	川名 晴美 (34期)			
専務理事	田村 寛 (42期)	立川 宏司 (42期)	畑 鐵彦 (41期)	福村 敏 (45期)
常務理事	木村 政夫 (38期)	安達洋次郎 (39期)	糸賀 成永 (56期)	上田耕一郎 (芸3・75期)

理事	清宮 輝 (33期)	小池 恒裕 (33期)	八方 一治 (34期)	佐土原一浩 (36期)
	角原 征也 (37期)	内田 勲 (39期)	池田 陽子 (39期)	杉木 彬 (40期)
	岡村 征夫 (41期)	内藤 明 (47期)	板垣 雅春 (49期)	浅野 耕平 (芸1・73期)
	勝倉 峻太 (芸3・75期)	吉野 弘章 (芸6・78期)	磯田 正和 (芸7・79期)	小川 誠 (芸7・79期)
	工藤 洋司 (芸1・73期)	柴田さやか (芸13・85期)	岸 剛史 (芸13・85期)	
	駕田 毅 (42期) 支部長兼	小林俊郎 (44期) 支部長兼		
	菅原 孝一 (法人事務部長)	樺沢 忠雄(大学事務局長事務代理)	宮崎 和博 (中野事務部長)	北村 勝彦 (学務課長)

会計監事	土屋 哲郎 (32期)	佐藤 雅英 (34期)		
------	-------------	-------------	--	--

支部長	小田 俊春 (北海道50期)	矢川 元 (青森43期)	村田 明 (岩手34期)	阿部 貴彦 (宮城61期)
	小泉横子 代理 (秋田41期)	田中 信弘 (山形47期)	伊藤 正春 (福島44期)	小林 俊郎 (新潟44期)
	滝澤 一彦 (長野32期)	磯 武 (山梨40期)	細谷 治男 (栃木43期)	富野 憲治 (群馬46期)
	豊島 泰之 (埼玉35期)	多田 良文 (千葉45期)	平井 貞幸 (神奈川47期)	松野 崇 (静岡42期)
	磯谷 武美 (東海36期)	駕田 毅 (関西42期)	近岡 房治 (石川36期)	和田 良信 (福井49期)
	田中 浩史 (鳥根55期)	立木 一光 (鳥取44期)	永瀬 隆一 (岡山39期)	奥谷 収吉 (香川46期)
	桑村 憲広 (徳島45期)	西川 義章 (高知55期)	奥田 昭造 (愛媛24期)	古前 隆士 (広島46期)
	村田 武司 (山口52期)	堤 隆志 (全九州34期)	一葉 和夫 (沖縄51期)	安念 余志子 (富山46期)
	平石 和之 (茨城63期)	韓 承卓 (韓国 芸73期)		

2012年(平成24年度)東京工芸大学同窓会 決算書
 <自:平成24年5月1日～至:平成25年4月30日>【一般会計】

収入の部 (単位:円)			支出の部 (単位:円)		
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
1 会費	25,000,000	24,760,000	事業費	19,350,000	17,491,686
1. 本部会費	25,000,000	24,760,000	事業委員会	3,500,000	3,326,485
2 雑収入	5,000	2,114	2. 会報制作費	2,500,000	2,315,250
1. 預金利息	5,000	2,114	3. 会報発送費及び作業費	3,800,000	3,449,638
2. その他	0	0	4. HP維持管理費	1,500,000	1,107,172
3 前期末繰越	2,126,305	2,126,305	5. ひろば7+17作業費	100,000	247,915
1. 預金	2,126,305	2,126,305	6. 会合費(理事会・理事評議委員会)	850,000	882,507
合計	27,131,305	26,886,419	7. 交通費(理事会・理事評議委員会)	1,300,000	356,780
			8. 学部生奨学金	1,400,000	1,400,000
			9. 芸術学研究奨励学金	750,000	750,000
			10. 同窓会長賞	600,000	600,000
			11. 学友会活動助成金	750,000	770,000
			12. 総務委員会積立	500,000	500,000
			13. 支部活性化助成費	500,000	671,489
			14. e-44217+1作業費	300,000	114,450
			15. 名簿作成準備費	1,000,000	1,000,000
				150,000	182,202
			16. 会議費	100,000	140,892
			17. 交通費	50,000	41,310
				1,480,000	1,989,946
			18. 通信費	80,000	23,420
			19. 交通費	100,000	205,620
			20. 事務費	200,000	234,388
			21. 印刷費	50,000	49,140
			22. 慶弔費	50,000	22,480
			23. 事務局運営費	700,000	749,013
			24. 備品購入費	0	705,885
			25. 予備費	200,000	0
				5,000,000	6,000,000
			26. 基本財産(積み立て)	5,000,000	6,000,000
			小計	25,980,000	25,663,834
			次年度繰越金	1,151,305	1,224,585
			合計	27,131,305	26,886,419

2012年(平成24年度)東京工芸大学同窓会 決算書 2
 <自:平成24年5月1日～至:平成25年4月30日>

【特別会計・基本財産】 (単位:円)

収入の部		
科目	24年度予算額	決算額
1. 前期末繰越し残高	125,156,656	125,156,656
2. 預金利息	130,000	31,021
3. 一般会計より繰入れ	5,000,000	6,000,000
合計	130,286,656	131,187,677

支出の部		
科目	24年度予算額	決算額
	0	0
合計	0	0

資産残高(次年度繰越)		
科目	24年度予算額	決算額
差引残高	130,286,656	131,187,677

預金内訳		
科目	24年度予算額	決算額
1. みずほ銀行(中野)取上支店 定期(口座番号)×××297		66,025,054
2. 三菱東京UFJ銀行(中野)支店 総合口座番号)×××666		19,558,530
3. 三井住友銀行(中野)取上支店 定期(口座番号)×××439		45,604,093
合計		131,187,677

2012年(平成24年度)東京工芸大学同窓会 決算書 3
 <自:平成24年5月1日～至:平成25年4月30日>

【別途積立・名簿委員会会計】 (単位:円)

収入の部		
科目	24年度予算額	決算額
1. 前期末繰越し残高	14,398,624	14,398,624
2. 預金利息	3,000	2,295
3. 一般会計より繰入れ	1,000,000	1,000,000
合計	15,401,624	15,400,919

支出の部		
科目	24年度予算額	決算額
1. 不明名調査費	450,000	450,583
2. 本部IT-管理費	350,000	21,000
3. 郵便料金控除	10,000	13,065
4. 通信費	0	0
合計	810,000	484,648

資産残高(名簿準備金/次年度繰越)		
科目	24年度予算額	決算額
差引残高	14,591,624	14,916,271

【別途積立・総務委員会会計】 (単位:円)

収入の部		
科目	24年度予算額	決算額
1. 前期末繰越し残高	9,383,354	9,383,354
2. 預金利息	2,000	1,294
3. 一般会計より繰入れ	500,000	500,000
合計	9,885,354	9,884,648

支出の部		
科目	24年度予算額	決算額
1. 全国支部長会	4,000,000	2,643,848
合計	4,000,000	2,643,848

資産残高(次年度繰越)		
科目	24年度予算額	決算額
差引残高	5,885,354	7,240,800



東京工芸大学同窓会

評議員

任期 平成25年5月～平成27年4月まで

評議員	野々垣文雄 (24期)	中野 慶一 (27期)	村上 力 (28期)	増田 鉄也 (36期)
	久保 雅義 (36期)	山田 仁 (38期)	新藤 健一 (39期)	鈴木 克明 (40期)
	岩島 武彦 (41期)	川端 秀樹 (41期)	山本 晃 (41期)	上條 正名 (43期)
	佐藤 等 (45期)	大西 繁 (47期)	小関 雅章 (51期)	木下 恵修 (70期)
	石井 清士 (芸10・82期)	池谷 彩子 (芸1・73期)	仙田 麻子 (芸5・77期)	西村 裕輔 (芸6・78期)
	斉藤 明 (芸7・79期)	古屋 周一 (芸6・78期)	野村 昌孝 (芸10・82期)	鎌田 佳恵 (芸10・82期)
	吉富 亮介 (芸10・82)	坂本 佳子 (芸9・81期)	平山 優 (芸10・82期)	森井 明 (芸11・83期)
	本橋 佳奈 (芸11・83期)	今井 亜季 (芸11・83期)	川上 明代 (芸11・83期)	別府 笑 (芸11・83期)
	高山はるか (芸11・83期)	山崎 宏之 (芸10・82期)	松井 大貴 (芸12・84期)	土田浩二郎 (芸12・84期)
	大澤 暁空 (芸12・84期)	小浪 次郎 (芸12・84期)	菱田 悠 (芸12・84期)	水口 彩 (芸12・84期)
	満留 幸治 (芸13・85期)	佐野いお莉 (芸13・85期)	関田真梨菜 (芸13・85期)	KIM KAB MIN (芸13・85期)
	竹井美砂子 (芸13・85期)	大久保勝弘 (芸14・86期)	角崎 裕樹 (芸14・86期)	重川 沙耶 (芸14・86期)
	川島 崇志 (芸11・83期)	柊リ・ファティ (芸14・86期)	高島 圭史 (芸14・86期)	森田 志穂 (芸14・86期)
	古村 静香 (芸14・86期)	箕川 里菜 (芸14・86期)	金刺 歩 (芸14・86期)	岩松 翔太 (芸10・82期)
	遠藤ゆりこ (芸14・86期)	村松 佑樹 (芸13・85期)	矢部ひな美 (芸14・86期)	堀内 美緒 (芸14・86期)
	小坂橋博道 (芸14・86期)	森 優里絵 (芸14・86期)	塚原 龍樹 (芸14・86期)	丸山 詩織 (芸14・86期)
	矢島 竜 (芸14・86期)	佐藤 典子 (芸14・86期)	伊藤 哲史 (芸13・85期)	田坂 早紀 (芸15・87期)
	塚原 裕基 (芸15・87期)	佐々木博基 (芸15・87期)	松谷 嶺 (芸15・87期)	柳澤 有軌 (芸15・87期)
	勝山進太郎 (芸15・87期)	千田 大輔 (芸15・87期)	毛塚 隼人 (芸15・87期)	池田 輝 (芸15・87期)
	大澤 美香 (芸15・87期)	藤原 翔平 (芸15・87期)	久保雄太郎 (芸15・87期)	小谷野 萌 (芸15・87期)
佐藤 哲平 (芸15・87期)	岩間 由莉 (芸15・87期)	赤澤 都 (芸15・87期)	下重 拓也 (芸15・87期)	
篠田 優 (芸16・88期)	白濱 晴香 (芸16・88期)	大関 直樹 (芸13・85期)	今村 愛美 (芸16・88期)	
稲田 美咲 (芸16・88期)	大串 優弥 (芸16・88期)	藤村 海仁 (芸16・88期)	戸田 寛明 (芸16・88期)	
中山 恵里 (芸16・88期)	森内 睦 (芸16・88期)	佐藤 佑介 (芸16・88期)	米山 千春 (芸16・88期)	
佐藤有希子 (芸16・88期)	中西遼太郎 (芸16・88期)	柴田 花織 (芸16・88期)	古原 静河 (芸16・88期)	
塚原健太郎 (芸16・88期)	富岡 隆大 (芸16・88期)	宮野 泰樹 (芸16・88期)		

2013年(平成25年度)東京工芸大学同窓会 予算書
 <白:平成25年5月1日～至:平成26年4月30日>【一般会計】

収入の部		
科目	24年度決算額	25年度予算額
1 会費	24,760,000	25,000,000
1 本部会費	24,760,000	25,000,000
2 雑収入	2,114	3,000
1 前金利息	2,114	3,000
2 その他	0	0
3 前期繰越	2,126,305	1,224,585
1 前金	2,126,305	1,224,585
合計	26,888,419	26,227,585

支出の部			
科目	24年度決算額	25年度予算額	25年度子算額
1 事業費	17,491,686	17,430,000	
1 事業委員会	3,326,485	3,600,000	
2 会費制作費	2,315,250	2,500,000	
3 会費発送費及び作業費	3,449,638	3,600,000	
4 HP維持管理費	1,107,172	1,200,000	
5 ひろびろび作業費	247,915	250,000	
6 会費(理事会・理事評議委員会)	882,507	900,000	
7 交通費(理事会・理事評議委員会)	356,790	400,000	
8 学部生奨学金	1,400,000	1,400,000	
9 芸術学研究所奨学金	750,000	750,000	
10 同窓会共済	600,000	700,000	
11 学友会活動助成金	770,000	800,000	
12 経費委員会補立	500,000	300,000	
13 支那活性化助成費	671,489	700,000	
14 学生会費	114,450	150,000	
15 名簿作成準備費	1,000,000	180,000	
16 会費	182,202	200,000	
16 会議費	140,892	150,000	
17 交通費	41,310	50,000	
18 通信費	1,989,946	1,880,000	
19 交通費	23,420	40,000	
20 事務費	205,620	250,000	
21 印刷費	234,388	250,000	
22 印刷費	49,140	50,000	
23 搬入費	22,480	40,000	
24 事務局運営費	749,013	900,000	
25 贈品購入費	705,885	300,000	
26 印刷費	0	50,000	
特別会計	6,000,000	5,000,000	
26 基本財産(積み立て)	6,000,000	5,000,000	
小計	25,663,834	24,510,000	
次年度繰越金	1,224,585	1,717,585	
合計	26,888,419	26,227,585	

2013年(平成25年度)東京工芸大学同窓会 予算書 2
 <白:平成25年5月1日～至:平成26年4月30日>

【特別会計・基本財産】		
収入の部		
科目	24年度決算額	25年度予算額
1 前期繰り越し残高	125,156,656	131,187,677
2 前金利息	31,021	80,000
3 一般会計より繰り入れ	6,000,000	5,000,000
合計	131,187,677	136,267,677
支出の部		
科目	24年度決算額	25年度予算額
1	0	0
2	0	0
合計	0	0
資産残高(次年度繰越)		
科目	24年度決算額	25年度予算額
1 前引残高	131,187,677	136,267,677

2013年(平成25年度)東京工芸大学同窓会 予算書 3
 <白:平成25年5月1日～至:平成26年4月30日>

【別途積立・名簿委員会会計】		
収入の部		
科目	24年度決算額	25年度予算額
1 前期繰り越し残高	14,398,624	14,916,271
2 前金利息	2,295	5,000
3 一般会計より繰り入れ	1,000,000	180,000
合計	15,400,919	15,101,271
支出の部		
科目	24年度決算額	25年度予算額
1 不明者調査費	450,583	140,000
2 本部への処理費	21,000	30,000
3 郵便料金後納	13,065	10,000
4 通信費	0	0
合計	484,648	180,000
資産残高(名簿準備金/次年度繰越)		
科目	24年度決算額	25年度予算額
1 前引残高	14,916,271	14,921,271

【別途積立・総務委員会会計】

収入の部		
科目	24年度決算額	25年度予算額
1 前期繰り越し残高	9,383,354	7,240,800
2 前金利息	1,294	5,000
3 一般会計より繰り入れ	500,000	300,000
合計	9,884,648	7,545,800
支出の部		
科目	24年度決算額	25年度予算額
1 全国支部長会	2,643,848	0
合計	2,643,848	0
資産残高(次年度繰越)		
科目	24年度決算額	25年度予算額
1 前引残高	7,240,800	7,545,800



土屋下宿の会 (39期・40期)の集い IN OKAYAMA

平成25年6月4日、半世紀も前に1年間同じ釜の飯を喰った下宿の仲間アラセブンティの面々が9人、岡山駅の桃太郎像の前に集結しました。倉敷の大原美術館を見学し、風情のある倉屋敷の町並を散策後、瀬戸大橋を望む「せとうち児島ホテル」へ投宿。

夜の宴会では、青春グラフィティをひもとき、時空を超えた爆笑トークを交わし、部屋に帰ってからの2次会が深夜まで続きました。翌日はフェリーで瀬戸内海直島へ、ベネッセアートサイトで安藤忠雄設計の地中美術館とベネッセハウス美術館を鑑賞し、正にアート、アートのアート三昧。少し格調高く？また愉快的仲間とため口で語りあった2日間の旅を楽しみました。

(39期) 永瀬 隆一・記



山本五十六記念館にて
平成24年8月30日

山本記念公園にて
平成24年8月30日

平成24年度 新潟県支部総会報告

今年の支部総会は新しくなった市役所、アオーレ長岡で専務理事の立川様をお迎えして平成24年8月30日に開催しました。最初に前専務理事花川様に黙祷を捧げました。支部長の挨拶、会計報告、会計担当の長沼さんより会計収支報告、監事の桜井さんより会計監査報告があり無事終了しました。その後9月8日～9日と第3回全国支部長会が新潟市で開催されますので、その対応、お手伝い出来る方、またその役割分担を話し合いました。

総会の後は司馬遼太郎の「峠」の主人公・河井継之助記念館を見学し、連合艦隊司令長官・山本五十六記念館は向かいました。二つの記念館共地元の案内人の方から説明をして頂き、大変興味深く聞くことが出来ました。その後懇親会で会員の皆様の近況報告をして頂き有意義なひと時でした。

(44期) 新潟県支部長 小林 俊郎・記



前列左より上野ユリオ、中島光司、正木やよい、中道元治
後列左より村上径行、岩崎秀男、岡部徹夫、蓑田伸一郎 (敬称略)

九州・山口45期会 南阿蘇に集う！

平成25年6月11・12日、第2回目の同期会を七光の中島君のお世話で南阿蘇の「ホテル夢しずく」で開催しました。写大時代の話や、写真屋の現況などで盛り上がり、名物の馬刺しや地酒とカラオケであったという間に一夜が明けてしまいました。

梅雨の中、二日も晴天で気持ち良い阿蘇を堪能しました。二日目は写真屋を引退し、今は同じ南阿蘇に住んで畑仕事をやっている蓑田君の家を訪問し、出来たての大根やニンニク、みずな等を手土産に一同散会しました。

帰ってすぐに嫁がもってきたニンニクでペペロンチーノを作ってみるとびっくりあまりのニンニクのうまさに「蓑田さんも立派なお百姓さんになったのねー。」と驚いていました。来年は山口でやろうということ上で野君を幹事に行いたいと思います。そうすると、大阪位からも来れるのではないかと考えております。上野君の連絡先は電話083-920-4787までご連絡をお願いします。

(45期) 岩崎 秀男・記



写大34期 製版科クラス会開催

当クラス会は平成22年4月に久しぶりに開催して以来、毎年開催することになった。今回は鈴木教之氏と佐々木国高氏が幹事となり、平成25年4月23日に銀座5丁目の「鳳鳴館」にて午後4時から12名の参加により開催した。

当日は、先ず九段下の「昭和館」に午後1時30分に9名が集まった。当館は昭和20年8月15日に終戦を迎えた、その前後の昭和10年頃から30年頃までの暮らしを中心に戦中・戦後に分けて、当時の生活様式を写真や新聞そして印刷物で紹介し、そして生活用品も展示されていた。また当時の生活必需品や農工用具も展示されていた。それらの展示品を見て、戦中・戦後の様子が懐かしく蘇った。そしてその当時の食料事情の困難な状況も改めて想い出し、現在の良き時代との格差を改めて感じた。その後、銀座2丁目に移動して東京セントラル美術館へと行った。此处では本日から開催の日本書道美術院の「秀華書展」を見学した。その多数展示作品の中には我がクラスメートの五月女 純氏の作品も展示されていて、その作品の前で同氏の説明を直接聞くことができて良かった。そして次は本日のメインである「鳳鳴館」へと移動し、中国料理とアルコール類とを召し上がりながら歓談した。今回は我がクラスの紅一点である中村信子(旧姓 前田)さんも久しぶりに参加された。歓談中の話題では、現在遭遇している介護の事や故人となったクラスメートとの学生時代の良き思い出話を中心となり、時間の経つのも忘れる程の楽しい3時間であった。

(34期) 八方 一治・記